

# 平成18年第3回防府市議会定例会会議録（その1）

平成18年9月4日（月曜日）

## 議事日程

平成18年9月4日（月曜日） 午前10時 開会

- 1 開 会
- 2 会議録署名議員の指名
- 3 会期の決定
- 4 選任第 3号 防府市固定資産評価審査委員会委員の選任について
- 5 報告第18号 防府地域振興株式会社の経営状況報告について
- 6 認定第 1号 平成17年度防府市水道事業決算の認定について
- 7 議案第63号 工事請負契約の締結について
- 8 議案第64号 山口県市町村災害基金組合の解散に関する協議について  
議案第65号 山口県市町村災害基金組合の解散に伴う財産処分に関する協議  
について
- 議案第66号 山口県自治会館管理組合の解散に関する協議について
- 議案第67号 山口県自治会館管理組合の解散に伴う財産処分に関する協議に  
ついて
- 議案第68号 山口県市町総合事務組合の設立について
- 9 議案第69号 山口市と防府市との間における消防事務の委託に関する規約の  
変更について
- 10 議案第70号 防府市住民投票条例の制定について
- 11 議案第71号 防府市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例及び防府市消  
防団員等公務災害補償条例中改正について
- 12 議案第72号 防府市国民健康保険条例中改正について
- 13 議案第73号 防府市図書館設置条例中改正について
- 14 議案第74号 防府市消防本部及び消防署の設置等に関する条例等中改正につ  
いて
- 15 議案第75号 平成18年度防府市一般会計補正予算（第2号）
- 16 議案第76号 平成18年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第1号）  
議案第77号 平成18年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1

号)

議案第78号 平成18年度防府市索道事業特別会計補正予算(第1号)

議案第79号 平成18年度防府市青果市場事業特別会計補正予算(第1号)

議案第80号 平成18年度防府市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)

議案第81号 平成18年度防府市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)

議案第82号 平成18年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算(第1号)

議案第83号 平成18年度防府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)

本日の会議に付した事件

目次に記載したとおり

出席議員(30名)

1番	行重延昭君	2番	原田洋介君
3番	河杉憲二君	4番	高砂朋子君
5番	斉藤旭君	6番	横田和雄君
7番	弘中正俊君	8番	藤本和久君
9番	山本久江君	10番	重川恭年君
11番	三原昭治君	12番	木村一彦君
13番	安藤二郎君	14番	平田豊民君
15番	田中敏靖君	16番	藤野文彦君
17番	山根祐二君	18番	今津誠一君
19番	伊藤央君	20番	松村学君
21番	佐鹿博敏君	22番	大村崇治君
23番	河村龍夫君	24番	山下和明君
25番	馬野昭彦君	26番	深田慎治君
27番	山田如仙君	28番	中司実君
29番	田中健次君	30番	久保玄爾君

欠席議員

なし

説明のため出席した者

市長	松浦正人君	助役	嘉村悦男君
副収入役	内藤和行君	財務部長	中村隆君
総務部長	浅田道生君	総務課長	岡本幸生君
生活環境部長	黒宰満君	産業振興部長	桑原正文君
土木都市建設部長	金子正幸君	土木都市建設部理事	藤本澄夫君
健康福祉部長	山下陽平君	教育長	岡田利雄君
教育次長	和田康夫君	水道事業管理者	吉田敏明君
水道局次長	井上孝一君	消防長	松永政己君
監査委員	大木孝好君	監査委員	平田豊民君

事務局職員出席者

議会事務局長 檜垣健次君 議会事務局次長 徳富健司君

午前10時 開会

議長（久保 玄爾君） ただいまから平成18年第3回防府市議会定例会を開会いたします。

議長（久保 玄爾君） 定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

議長（久保 玄爾君） 本日の会議録署名議員を御指名申し上げます。28番、中司議員、29番、田中健次議員、御両名にお願い申し上げます。

会期の決定

議長（久保 玄爾君） 会期についてお諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から9月28日までの25日間としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、今期定例会の会期は本日から9月28日までの25日間と決定いたしました。

議事日程につきましては、お手元に配付しております日程に基づいて進行したいと思

ますので、よろしく御協力のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） この際、8月に人事異動が発令されましたので、自己紹介を受けます。

総務部長（浅田 道生君） おはようございます。8月1日付で総務部長を拝命いたしました浅田道生と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

財務部次長（吉村 廣樹君） 同じく財務部次長を拝命いたしました吉村廣樹でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

土木都市建設部次長（古谷 友二君） おはようございます。土木都市建設部次長、下水道管理課長事務取扱を命ぜられました古谷です。どうぞよろしくお願いいたします。

総務課主幹（永田美津生君） 秘書室長を拝命いたしました永田美津生でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

企画政策課長（阿川 雅夫君） おはようございます。企画政策課長を拝命いたしました阿川雅夫です。どうかよろしくお願いいたします。

議長（久保 玄爾君） 以上で自己紹介を終わります。

#### 選任第3号防府市固定資産評価審査委員会委員の選任について

議長（久保 玄爾君） 選任第3号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 選任第3号防府市固定資産評価審査委員会委員の選任について御説明申し上げます。

本案は、防府市固定資産評価審査委員会委員のうち、橋本勇氏が9月30日をもって任期満了となりますので、引き続き委員としてお願いするものでございます。

橋本委員は、専門的な知識、経験が豊富であり、固定資産評価審査委員会委員として適任であると考えております。

よろしく御審議の上、御同意を賜りますようお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本件に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本件については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。本件については、これに同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、選任第3号については、これに同意することに決しました。

報告第18号防府地域振興株式会社の経営状況報告について

議長（久保 玄爾君） 報告第18号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 報告第18号防府地域振興株式会社の経営状況報告について御説明申し上げます。

まず、平成17年度の決算でございますが、お手元の営業報告書、貸借対照表、損益計算書、損失処理案及び附属明細書にお示ししておるとおりでございます。

事業の内容につきましては、立体駐車場の利用料金の設定等の検討調査業務を株式会社駐車場総合研究所に委託いたしました。

次に、平成18年度の事業計画でございますが、立体駐車場の管理規程及び管理マニュアルの作成等に関する業務を株式会社駐車場総合研究所に委託し、経理システムを購入するとともに、防府駅てんじんぐち市街地再開発組合の定款に基づき増床負担金を納付いたします。

なお、6月には駐車場と多目的ホール等を取得し、既に営業を開始いたしております。

以上、概要を御説明申し上げ、報告にかえさせていただきます。よろしく願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本件に対する質疑を求めます。12番。

12番（木村 一彦君） 21ページの新年度の計画明細書の中について、ちょっと質問を二、三いたします。

一つは、収益的収入で、営業収益として公益施設床賃貸収入9,600万何がし、それから駐車場運営事業収入1,500万何がしが計画されております。これは、事業開始がことしの6月からだと思っておりますので、1年分じゃないと思うんですが、その辺の確認、何か月分が計上されているのかをちょっと確認したいと思っております。

それからもう一つは、下の収益的支出のところ、役員報酬、給料及び手当、出ております。これは何人分、どういう人たちに支払う給料、役員報酬なのか、お尋ねしたいと思います。

それから3点目は、今、市長からも御説明ありましたが、駐車場の管理運営は株式会社駐車場総合研究所というところへ、これまではマニュアルとかいろんな計算を委託したということですが、管理運営も委託するのかどうか、管理運営はだれがやるのか、改めてお伺いしたい。

以上3点をちょっと御説明願いたいと思います。

議長（久保 玄爾君） 土木都市建設部理事。

土木都市建設部理事（藤本 澄夫君） ただいまの質問にお答えいたします。

営業収益で、公共床の賃貸収入及び駐車場の経営収入、何カ月分上がっているかということですが、事業を開始しましたのが7月ですので、9カ月分予定されております。

それと、役員報酬ですが、だれに払うかということですが、これは地域振興の総務部長の報酬と、それと今年度、新規に1人ほど雇用する予定でございますパート、今のところパートで考えております。

それと、管理運営をどこに頼むのかという御質問ですが、駐車場総合研究所は、いろいろと指南していただきまして、委託料では払ってございますけれども、管理運営は、今年度に限り周防夢座さんの方に当面お願いしております。来年の3月時点で営業状況等を見直しまして、地域振興の直営にするか、もう一回委託するかということはこの時点で考えるというふうになっております。

以上でございます。

議長（久保 玄爾君） 以上で報告第18号を終わります。

#### 認定第1号平成17年度防府市水道事業決算の認定について

議長（久保 玄爾君） 認定第1号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。水道事業管理者。

〔水道事業管理者 吉田 敏明君 登壇〕

水道事業管理者（吉田 敏明君） 認定第1号平成17年度防府市水道事業決算の認定について御説明申し上げます。

この決算は、地方公営企業法第30条第4項の規定によりまして、監査委員の意見を付して議会の認定をいただくものでございます。

まず、水道事業会計から御説明いたします。

お手元の決算書 14 ページをお開きいただきたいと思います。

概況につきましては、決算書 14 ページの決算附属書類で御報告いたしておりますように、業務量は年間総配水量 1,428 万 3,866 立方メートル、年間総有収水量 1,283 万 8,584 立方メートルとなりました。

有収水量率につきましては、水道管破損に伴う漏水の増加等により、前年度実績を 0.9 ポイント下回る 89.9% となりましたが、漏水調査及び老朽配水管の更新等を継続実施し、限りある水資源の有効活用に努めてまいりたいと存じます。

建設改良事業では、未給水地区等の配水管約 3,800 メートルの布設工事、また漏水多発配水管及び老朽配水管約 3,900 メートルの布設がえ工事並びに老朽化した本橋水源地の非常用発電設備等の改良工事を実施いたしました。

次に、経営状況につきましては、収益総額 22 億 2,870 万 3,113 円に対し、費用総額は 20 億 2,272 万 1,210 円となり、差し引き 2 億 598 万 1,903 円の当年度純利益を計上することができました。

資本的収支におきましては、決算書 6 ページから 7 ページにかけて御報告いたしておりますとおり、収入決算額 4 億 5,734 万 637 円から、翌年度へ繰り越される支出の財源に充当する額 72 万 1,620 円を除く収入額 4 億 5,661 万 9,017 円に対し、支出額は 13 億 202 万 8,014 円で、差し引き 8 億 4,540 万 8,997 円の収入不足となりましたが、6 ページ欄外にお示しいたしておりますとおり補てんいたしておりますのでございます。

なお、決算書 11 ページにお示しいたしております、平成 17 年度防府市水道事業剰余金処分計算書につきましては、当年度未処分利益剰余金のうち当年度純利益相当額 2 億 598 万 1,903 円を企業債の償還財源とするため、減債積立金として処分し、残額につきましては翌年度に繰り越すことといたしております。

決算の状況につきましては以上のとおりでございますが、水需要は、平成 17 年度は気象条件に恵まれたことにより回復いたしましたが、節水型社会の進展や人口減少などの諸要因により、今後とも減少傾向が続くものと予測いたしております。したがって、今後の事業計画につきましても、水需要の動向を注視し、経営の健全化に留意しながら進めてまいりたいと考えております。

次に、工業用水道事業会計について申し上げます。

概況につきましては、決算書 53 ページの決算附属書類で御報告いたしておりますが、施設の維持管理に重点を置き、安定給水に努めてまいりました。

経営状況につきましては、収益総額 1 億 6,356 万 4,610 円に対し、費用総額

1億5,150万2,027円となり、差し引き1,206万2,583円の当年度純利益を計上することができました。

資本的収支におきましては、決算書46ページから47ページにかけて御報告いたしておりますとおり、収入はなく、支出額169万5,445円につきましては、46ページ欄外にお示しいたしておりますとおり補てんいたしております。

なお、決算書50ページにお示しいたしております平成17年度防府市工業用水道事業剰余金処分計算書につきましては、当年度未処分利益剰余金のうち70万円を法定利益積立金として処分し、残額につきましては翌年度に繰り越すことといたしております。

工業用水道の契約水量につきましては、給水先である協和発酵工業株式会社防府工場との合意事項に基づき、当年度は1日当たり1万7,500立方メートルに減量いたしており、今後、段階的に1万5,000立方メートルまで減量する予定といたしております。したがいまして、厳しい経営状況が予測されますが、事業運営の効率化と経費削減に努めることにより、健全経営を続けてまいりたいと考えております。

以上、水道事業・工業用水道事業各会計の平成17年度決算につきまして概況を申し上げましたが、今後とも、公営企業の経営の原則に沿って、経済性を発揮しつつ、公共の福祉に寄与するよう努力いたしてまいり所存でございます。

よろしく御審議のほどお願いを申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本件に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本件については、なお審査の要があると認めますので、14名の委員をもって構成する水道事業決算特別委員会を設置し、同委員会に付託したいと思っておりますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、認定第1号平成17年度防府市水道事業決算の認定については、14名の委員をもって構成する水道事業決算特別委員会を設置し、これに付託と決定いたしました。

これより水道事業決算特別委員会の委員を防府市議会委員会条例第8条第1項の規定により、次のとおり御指名いたします。

事務局長より報告いたさせます。

議会事務局長（檜垣 健次君） 御報告いたします。

敬称は省略させていただきます。安藤議員、伊藤議員、今津議員、大村議員、河杉議員、木村議員、高砂議員、田中健次議員、田中敏靖議員、弘中議員、藤野議員、松村議員、三



原議員、山根議員、以上の14名でございます。

議長（久保 玄爾君） ただいま報告いたしましたとおり、水道事業決算特別委員会委員にそれぞれ御指名いたしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、水道事業決算特別委員会委員には、ただいま御指名いたしました方々を選任いたすことに決しました。

ここで、特別委員会の正副委員長の互選をお願いいたします。委員会開催のため、暫時休憩いたします。

なお、委員会の開催場所は、1階の議会運営委員会室ですので、よろしくをお願いいたします。

午前10時19分 休憩

午前10時29分 開議

議長（久保 玄爾君） 休憩を閉じて、会議を再開いたします。

休憩中に委員会が開催され、正副委員長が選出されましたので、御報告いたします。委員長には安藤議員、副委員長には松村議員。

以上でございます。

議案第63号工事請負契約の締結について

議長（久保 玄爾君） 議案第63号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第63号工事請負契約の締結について御説明申し上げます。本案は、当初予算で御承認をいただいております防府浄化センター7・8系列水処理電気設備工事の請負契約の締結についてお諮りするものでございます。

浄化センターにつきましては、昭和53年2月より下水の処理を開始し、水処理施設6系列で運転しておりますが、下水道処理区域の拡大に伴い、今後、下水の流入量の増加が見込まれることから、その処理能力の増強を図るため、水処理施設2系列の増設を平成17年度から平成19年度までの3カ年の継続事業として実施するものでございます。本契約は、そのうち水処理機械設備の電気設備工事につきましてお願いするものでございます。

お手元の参考資料にお示ししておりますとおり、制限付き一般競争入札の公募により参

加のありました株式会社協和エクシオ山口支店外 1 社で入札を行いました結果、東芝プラントシステム株式会社中国支店が落札いたしましたので、これと契約を締結しようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第 6 3 号については、原案のとおり可決されました。

議案第 6 4 号 山口県市町村災害基金組合の解散に関する協議について

議案第 6 5 号 山口県市町村災害基金組合の解散に伴う財産処分に関する協議について

議案第 6 6 号 山口県自治会館管理組合の解散に関する協議について

議案第 6 7 号 山口県自治会館管理組合の解散に伴う財産処分に関する協議について

議案第 6 8 号 山口県市町村総合事務組合の設立について

議長（久保 玄爾君） 議案第 6 4 号から議案第 6 8 号までの 5 議案を一括議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第 6 4 号から議案第 6 8 号までの 5 議案について、一括して御説明申し上げます。

本 5 議案は、山口県市町村災害基金組合及び山口県自治会館管理組合をはじめとする一部事務組合等が個々に行っております共同処理事務について、事務の合理化、運営経費の節減等を図り、効率的な運営を行っていくため、これらの組合等の事務を一元的に処理する新たな複合的一部事務組合に組織統合しようとするものでございます。

議案の内容でございますが、議案第 6 4 号から議案第 6 7 号までの 4 議案につきまして

は、本市が加入する山口県市町村災害基金組合及び山口県自治会館管理組合を解散し、これらの組合が所有する財産を、解散後の共同処理事務を引き継ぐこととなる新設の山口県市町村総合事務組合に帰属させようとするものでございます。

議案第68号につきましては、新たに設置する山口県市町村総合事務組合について、お手元にお示ししておりますとおり、関係団体と協議し、規約を定めようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） ただいまの補足説明に対して、一括して質疑を求めます。  
29番。

29番（田中 健次君） 64号の提案理由のところ、32ページですけれども、ここでは、市町村災害基金組合と、それから自治会館管理組合のほかに、市町村職員退職手当組合、市町村消防団員補償等組合、市町村非常勤職員公務災害補償組合、これらも解散されるということになっておりますが、この3つの組合について、防府市はどういう形になっているのか、ちょっと参考のためにお聞きいたします。

それから、2点目は、議案第68号の45ページのところに構成団体が示されておまして、山口県内の全市町、柳井地区広域消防組合というような形で、あとずっと県内の一部事務組合が示されているわけですが、その一番最後に、山口県市町村総合事務組合と、今度新しくつくるものがここにもう出てくるわけですが、これはどういうことになっているのか。もう既に、別の形で山口県市町村総合事務組合というのできているのか、この辺の設立の経緯について、少し詳しくお聞かせください。

それから、3番目は、今回新たにこの総合事務組合を設立して、それに参加するということに伴って、例えば新たな財政負担というようなものが生じるのかどうか。そういったことについてお願いしたいと思います。

以前、隔離病舎組合を防府市は徳地町さんとの間で持っておりましたけれども、感染症法が新たにできるということの中で、まとめてその償還だったか何かをしたような記憶がありますが、そういったような新たな財政負担というものが、その場合に新たにじゃなくて、今後、将来するのをまとめてするという形だったんですが、そういうものがないのかどうか、その3点についてお聞かせください。

議長（久保 玄爾君） 総務部長。

総務部長（浅田 道生君） では、お答えさせていただきます。

まず1点目の、なぜ加入しないかということでございますが、今、議員さんおっしゃいました山口県市町村非常勤職員公務災害補償組合、それと退職手当、それと消防団の団体

の組合でございますが、これにつきましては、4月の段階で新たに組合を立ち上げるので、加入しないかという意向調査がございました。県下各市で説明を聞いた中で検討してまいりましたが、今のところ県内の市部においては、新たに加入するという、今の3件につきましては動きはございません。

私どもも、今、例えば退職手当につきましても、御存じのように退職手当の基金を持っております。17年度末で8億1,000万ぐらいだったと思いますが、それらを運用していく中で、今後10年あるいは15年ぐらいのスパンでは何ら問題ないというふうな判断の上で、加入を今見送っているところでございます。

他市の状況につきましても、先ほど申しましたように、今のところ加入の動きはございません。すべて自前でやっていこうという考えでございます。

それと、2点目の設立前ということでございますが、これは、まだ設立されていないのは事実でございますが、団体の規約の中にあっても、その規約そのものがまだ案の段階であるということでございますので、別に問題はないというふうなことを県の見解の中でお聞きになったというふうに聞いております。

また、新しくできる総合事務組合の中にその団体が入っているということにつきましても、実はその組合そのものも職員がおるわけございまして、例えばその退職手当の関係とか、そういった事務処理をする関係で、1から10まで、たしか業務がございましたと思いますが、その中で関係する業務については、明確にするために、そこに加入として、組合員として、一員として入っているということでございます。

それから、3点目の費用でございますが、これは基本的には、私ども今加盟しております2件については、自治会館の方につきましては年間約4万9,000円ぐらいだったと思いますが、その負担金を払っております。災害の方につきましては、もうこれは負担がございませんので、一切費用はかかっておりません。

今後、共同事務が設立された場合におきましても、それぞれの事業で特別会計を立てておやりになるということでございますから、我々が加入しないことについて、そのトータルで費用は幾らかかりますよという話にはならないというふうに聞いておりますので、今後、その費用の負担が求められるということはないというふうに考えております。

以上でございます。

議長（久保 玄爾君） 29番。

29番（田中 健次君） ちょっと御答弁の意味がよくわからないんですけども、そう難しいことを聞いているつもりはないんですけど、45ページの構成団体の一番最後に山口県市町総合事務組合というのが出てきます。それで、今度新しくつくるのが山口県市町

総合事務組合であって、どうしてそれがここに出てくるのか、そのことの意味だけちょっとお答え願えればいいんですが、これはもうある意味では一つの事例が、どうしてその新しくつくるものが、そういうものがもう既に一つ母体としてできているのかどうかということだけ、ちょっとお聞かせ願えればと思うんです。

議長（久保 玄爾君） 総務部長。

総務部長（浅田 道生君） 設立については、今、議案でもお示ししていますように、10月1日からでございますから、現にまだあるわけではございません。

しかしながら、こういったことが設置されるということの中で、県下各市にお尋ねして、こういった事務処理をしていただくということになるわけですが、設立されていない団体が規約の中にあっても、規約そのものが案の段階なので、その記載があっても問題はないというふうには聞いております。

以上でございます。

議長（久保 玄爾君） 29番。

29番（田中 健次君） 設立をしていないけれども、一応ここに加えておくということですか、構成団体として。でも、全体、県内の各市と町と、それからこういう組合がたくさんあって、それでできるのが山口県市町総合事務組合ということじゃないんですか。その新しくできる全体の名前が、全体の組織があって、その中にまた一部があるというのも不思議な感じがするわけですが、これは何かそういうふうにつくることの必要性があるわけですか。

議長（久保 玄爾君） 総務部長。

総務部長（浅田 道生君） 新しくできる総合組合そのものの中に、今申し上げました総合組合の事務をやらなければならない件が4件あるというふうに聞いておりますので、その4件を処理するために、加入団体の一員として加わるというふうに聞いております。

以上でございます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております5議案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、一括して討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております議案第64号から議案第68号までの5議案については、これを可決することに御異

議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第64号から議案第68号までの5議案については、原案のとおり可決されました。

議案第69号山口市と防府市との間における消防事務の委託に関する規約の変更について

議長（久保 玄爾君） 議案第69号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第69号山口市と防府市との間における消防事務の委託に関する規約の変更について御説明申し上げます。

本案は、消防組織法の改正に伴い、規約の一部を変更しようとするものでございます。よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第69号については、原案のとおり可決されました。

議案第70号防府市住民投票条例の制定について

議長（久保 玄爾君） 議案第70号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第70号防府市住民投票条例の制定について御説明申し上げ

げます。

本案は、地方自治の本旨に基づき、市政運営上の重要事項について、市民の意思を問う住民投票の制度を設けることにより、市民の意思を市政に反映できるようにするため、条例の制定をお願いするものでございます。

内容といたしましては、合併問題など、市の将来にかかわるような市政運営における極めて重要な事項について、一定数の市民の連署による請求、または市議会の議決による請求、あるいは市長の発議により、その事案についての賛否を問う住民投票を行えるようにするもので、この住民投票によってお示しいただいた市民の皆様の御意思を尊重した市の意思決定を行うことにより、市民の福祉の向上を図り、市民と行政との協働によるまちづくりを推進しようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。29番。

29番（田中 健次君） 議案の条文でいくと7条になりますが、市民が住民投票の請求に必要な署名という形で、3分の1の署名を集めなければならないという形になっておりますが、これについては少しハードルが高いのではないかというふうな気がしてならないわけでありませう。

確かに、今、法律の中では、地方自治法の中で、首長、それから議員の解職、それから議会の解散の場合には3分の1という数字が示されております。ただ、合併特例法で、法定協議会設置云々については、この場合にはいろいろ前段があるわけですが、6分の1というような、そういった署名数というものがあります。

全国的に見ると、6分の1というふうな数字をとっている市が、桐生市、それから岩国市、これは旧岩国市になるんだと思うんですが、山陽小野田市、あるいは富士見市が5分の1だとか、そういった形で、3分の1よりも少しハードルを緩めているところが多いわけですが、この辺の3分の1にした考え方についてお聞かせ願いたいと思います。

議長（久保 玄爾君） 総務部長。

総務部長（浅田 道生君） 3分の1がちょっとハードルが高いのではないかという御意見とありますが、お尋ねでございますが、私どもが3分の1としたことにつきましては、今おっしゃいましたように、地方自治法の関係の直接請求、これがもとになっているわけですが、その3分の1という数字が、確かに今回の住民投票にということになれば少しハードルが高いというふうにおっしゃったわけですが、ハードルは、余り高くすると、今おっしゃるような住民請求の意味が失われるということもございませうし、片や余り低いと、いわゆる制度の乱用とありますが、あれもこれもというふうなことに

なろうかと思っておりますので、今3分の1というようなものを採用しているわけですが、一般的には、人口の少ない自治体では高くといいますが、全体が少ないものですから高くなっておりますし、人口の多いところではその請求権を、例えば極端に言えば10分の1の請求というところもあるように聞いております。

そういった流れの中で、今回3分の1というのは、私どもが今の地方自治法のもととなるということで採用したわけございまして、6分の1がいいのか、あるいは3分の1がいいのかという論議に当然私どももなったわけございしますが、ではその6分の1でいきますと、かなりの、防府の場合でしたら今9万6,000ぐらいの有権者があるかと思いますが、それでいきますと、数字的にもかなり違ってまいります、その辺を含めて、トータルで3分の1でいこうというふうな判断をしたわけございします。

では、3分の1と6分の1の間の4分の1あるいは5分の1という選択肢もあるわけございしますが、これとて大したといいますが、言い方は悪いですが、その根拠があるわけではございせんできて、たまたまお尋ねしたところでは、6分の1と3分の1の間をとったよというふうな御回答もいただいておりますので、今回、私どもは3分の1を採用させていただいたということございします。

以上であります。

議長（久保 玄爾君） 29番。

29番（田中 健次君） 確かに、長の解職だとか、そういった問題については3分の1ということで、それをとったということだと思っておりますが、非常にこれまで多く行われてきた市長のリコールあるいは議会のリコールというようなものが難しいということが言われているわけですね。

防府市では、これまでにそういった署名を集めたということが昭和27年と、それから8年ほど前にあったわけですがけれども、当時、昭和二十七、八年は、戦後の一つのそういう時期でありまして、あちらこちらで首長のリコールということが行われたわけですがけれども、約半分、県内でも半分ぐらいしかそういった形の署名が集まっていません。非常に難しいだろうと思っております。

それから、8年前、松浦市長が誕生する前ですがけれども、その当時、中国圏内で益田市で同じような形でリコールの署名が集められましたけれども、それは署名が達しなかったというような事例があります。そういう形で、この3分の1という数が非常に高いハードルだということを、ちょっとどうかということで意見を申し上げて、質問を終わります。

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、なお審査の要があると認めますので、総務委員会に付託したいと思っておりますが、御異議ございません



か。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第70号については総務委員会に付託と決しました。

議案第71号防府市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例及び防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について

議長（久保 玄爾君） 議案第71号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第71号防府市非常勤職員の公務災害補償等に関する条例及び防府市消防団員等公務災害補償条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、障害者自立支援法の施行に伴い、地方公務員災害補償法が改正されたことなどから、条文の整備をしようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第71号については、原案のとおり可決されました。

議案第72号防府市国民健康保険条例中改正について

議長（久保 玄爾君） 議案第72号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第 7 2 号防府市国民健康保険条例中改正について御説明申し上げます。

本案は、出産育児一時金の額を改定するとともに、国民健康保険法施行令の改正等に伴い、所要の改正を行おうとするものでございます。

改正の内容につきましては、本年 1 0 月 1 日から、健康保険法に基づく出産育児一時金の額が 3 5 万円に引き上げられることから、それとの均衡を図るため、国民健康保険条例に基づく出産育児一時金の額を同様に引き上げようとするものでございます。

次に、国民健康保険法施行令の改正等に伴うものでございますが、平成 1 5 年度から平成 1 7 年度までの時限措置とされていた高額医療費共同事業が平成 2 1 年度まで延長されたこと及び地方税法等の改正に伴い、国民健康保険の保険料の賦課等に係る規定の整備を行おうとするものでございます。

また、これらの改正とあわせて、葬祭費の支給の取り扱いを明確にするために、規定の整備を行おうとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第 7 2 号については、原案のとおり可決されました。

議案第 7 3 号防府市図書館設置条例中改正について

議長（久保 玄爾君） 議案第 7 3 号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第 7 3 号防府市図書館設置条例中改正について御説明申し

上げます。

本案は、市街地再開発ビル「ルルサス防府」に防府図書館を移転し、本年11月1日から業務を開始いたしますので、その場所を変更しようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第73号については、原案のとおり可決されました。

議案第74号防府市消防本部及び消防署の設置等に関する条例等中改正について

議長（久保 玄爾君） 議案第74号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。市長。

〔市長 松浦 正人君 登壇〕

市長（松浦 正人君） 議案第74号防府市消防本部及び消防署の設置等に関する条例等中改正について御説明申し上げます。

本案は、消防組織法の改正に伴い、条文の整備をしようとするものでございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、討論を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 討論を終結してお諮りいたします。本案については、これを可決することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第74号については、原案のとおり可決されました。

議案第75号平成18年度防府市一般会計補正予算（第2号）

議長（久保 玄爾君） 議案第75号を議題といたします。理事者の補足説明を求めます。助役。

〔助役 嘉村 悦男君 登壇〕

助役（嘉村 悦男君） 議案第75号平成18年度防府市一般会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

第1条におきまして、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億7,358万円を追加し、補正後の予算総額を367億8,163万8,000円といたしております。

次に、第2条の地方債の補正につきましては、5ページの第2表にお示しいたしておりますように、臨時財政対策債の限度額を変更いたすものでございます。

それでは、補正の内容につきまして、事項別明細書により、その主なものについて、順を追って御説明申し上げます。

まず、歳入でございますが、6ページの市税につきましては、企業の平成18年3月決算において、当初予測していたよりも決算額が増大したことによる補正をお願いするものでございます。

次の地方交付税につきましては、本年度の普通交付税の交付額が決定したことに伴い、当初予算との差額を補正いたすものでございます。

次に、8ページ、国・県支出金につきましては、住宅・建築物耐震改修等事業の補助事業費の増加に伴う補助金を計上いたすとともに、漁業経営構造改善事業費補助金及びアスベスト改修型優良建築物等整備事業補助金を計上いたしております。

次に、10ページの寄附金につきましては、市民の方2名から、図書館の図書購入経費として御寄附をいただきました指定寄附金でございます。

次に、12ページの市債につきましては、臨時財政対策債の本年度発行額が確定したことに伴う補正をお願いいたしております。

次に、歳出でございますが、まず人事異動等による給与関係費の補正につきましては、関係科目において、それぞれ所要の措置を行っていることを申し上げ、以下、これから給

与関係以外の補正について、その主なものを御説明いたします。

まず、20ページ、2款総務費4項選挙費の市長選挙費につきましては、去る5月28日に執行されました防府市長選挙に係る執行経費について、精算に伴う補正を計上いたしております。

次に、26ページの3款民生費1項社会福祉費の高齢者福祉費につきましては、社会福祉法人等による利用料減免補てん事業に係る所要の経費及び平成17年度補助事業費の確定に伴う県返還金並びに介護保険事業特別会計への繰出金をお願いするものでございます。

また、障害者福祉費につきましては、障害者自立支援法の地域生活支援事業が施行されたことに伴い、相談支援事業、成年後見制度支援事業及び福祉ホーム事業に要する経費をお願いするとともに、平成17年度重度心身障害者医療費等助成事業の精算に伴う県返還金を計上いたしております。

次に、30ページの2項児童福祉費の母子福祉費及び乳児福祉費につきましては、平成17年度の母子家庭医療費支給事業及び乳幼児医療費支給事業の精算に伴う県返還金を計上いたしております。

次に、34ページ、4款衛生費1項保健衛生費の予防費につきましては、麻しん・風しん混合ワクチンの安全性が確立されたことに伴い、制度改正が行われたため、MR予防接種委託料の増額補正をお願いするものでございます。

次に、38ページ、6款農林水産業費2項林業費の林業振興費につきましては、林道久兼奥畑線、普通林道開設事業の事業費の組みかえをお願いいたしております。

次に、40ページ、3項水産業費の水産振興費につきましては、県の補助を受けて実施される漁業経営構造改善事業に対する補助金相当額を、事業主体に補助するものでございます。

次に、48ページの8款土木費6項都市計画費の都市計画総務費につきましては、アスベストによる被害の未然防止を図るため、多数の者が利用する市内の民間建築物を対象としたアスベスト改修型優良建築物等整備事業に対する補助金を計上いたしております。

次に、56ページ、10款教育費1項教育総務費の教育指導費につきましては、学校支援員派遣事業における学校支援員の増員をお願いするものでございます。

次に、60ページの4項社会教育費の社会教育施設費につきましては、耐震診断委託料の増額をお願いするものでございます。

また、図書館費につきましては、先ほど歳入の項で申し上げました指定寄附金を、図書購入経費に充てるものでございます。

次に、62ページの5項保健体育費の体育施設費につきましては、体育館建設事業に伴

う懇話会委員謝礼、PFI導入可能性調査業務委託料、基本設計業務委託料、地質調査業務委託料等の経費をお願いするものでございます。

以上、今回の補正の主なものについて御説明申し上げましたが、収支をいたしまして、補正後の予備費を4億3,554万円といたしております。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） 本案に対する質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。本案については、なお審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第75号については関係各常任委員会に付託と決定いたしました。

議案第76号平成18年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第1号）

議案第77号平成18年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）

議案第78号平成18年度防府市索道事業特別会計補正予算（第1号）

議案第79号平成18年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第1号）

議案第80号平成18年度防府市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）

議案第81号平成18年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）

議案第82号平成18年度防府市交通災害共済事業特別会計補正予算（第1号）

議案第83号平成18年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）

議長（久保 玄爾君） 議案第76号から議案第83号までの8議案を一括議題といたします。理事者の補足説明を求めます。助役。

〔助役 嘉村 悦男君 登壇〕

助役（嘉村 悦男君） 議案第76号から議案第83号までの8議案につきまして、一括して御説明させていただきます。

まず、1ページの議案第76号平成18年度防府市競輪事業特別会計補正予算（第1号）につきましては、歳入では、平成17年度決算に基づく前年度繰越金を計上し、歳出では、人事異動等による給与関係費の補正をお願いするとともに、これらの収支差を予備費として計上いたしているものでございます。

次に、11ページ、議案第77号平成18年度防府市国民健康保険事業特別会計補正予

算（第1号）について御説明申し上げます。

第1条におきまして、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ4億4,233万3,000円を追加し、補正後の予算総額を109億6,007万3,000円といたしております。

今回の補正の内容につきましては、歳入では、高額医療費共同事業の制度改正において、レセプト1件当たりの対象医療費が70万円を超える医療費から80万円を超える医療費に引き上げられたことによる国・県支出金及び共同事業交付金の減額を計上いたすとともに、保険財政共同安定化事業の創設に伴い、レセプト1件当たり30万円を超える医療費に対する補助が本年10月から実施されることによる増額補正を計上いたしております。

また、職員給与費に伴う一般会計繰入金及び前年度繰越金をお願いいたしております。

歳出では、人事異動等に伴う給与関係費をお願いするとともに、高額医療費共同事業の制度改正による拠出金の減額及び保険財政共同安定化事業の創設による拠出金の増額をお願いいたしております。

また、これらの収支差を予備費として計上いたしているものでございます。

次に、29ページの議案第78号平成18年度防府市索道事業特別会計補正予算（第1号）及び39ページの議案第79号平成18年度防府市青果市場事業特別会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

この2会計につきましては、人事異動等による給与関係費を補正し、同額を一般会計からの繰入金で調整いたしているものでございます。

次に、49ページの議案第80号平成18年度防府市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）について御説明申し上げます。

第1条におきまして、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ406万7,000円を減額し、補正後の予算総額を55億5,581万4,000円といたしております。

次に、第2条の債務負担行為の補正につきましては、52ページの第2表にお示しいたしておりますように、防府市水洗便所改造資金融資あっせん制度により、金融機関に対して行う損失補償及びこの制度による利子等補給について、平成18年度から平成23年度までの債務負担行為をお願いするものでございます。

今回の補正の内容につきましては、人事異動等による給与関係費の補正を行うもので、この収支差を、一般会計からの繰入金及び歳入欠かん補填収入で調整いたしているものでございます。

次に、65ページ、議案第81号平成18年度防府市駐車場事業特別会計補正予算（第1号）及び73ページの議案第82号平成18年度防府市交通災害共済事業特別会計補正

予算（第1号）について御説明申し上げます。

この2会計につきましては、平成17年度決算に基づきまして、歳入では前年度繰越金を計上し、歳出においては同額分を予備費として計上いたしているものでございます。

次に、81ページの議案第83号平成18年度防府市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）について御説明申し上げます。

第1条におきまして、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ8,400万3,000円を追加し、補正後の予算総額を74億2,096万8,000円といたしております。

今回の補正の内容につきましては、人事異動等による給与関係費の補正のほか、介護給付費不正請求及び平成17年度決算に基づく処理として、歳入では、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金、繰入金及び繰越金を計上し、歳出においては、介護給付費準備基金への積立金及び国庫支出金等の返還金を計上いたしております。

また、ケアプランの受託件数増加に伴う介護支援専門員の増員と、新予防給付ケアプラン委託料の基準単価の確定による補正をお願いするものでございます。

以上、よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

議長（久保 玄爾君） ただいまの補足説明に対して一括して質疑を求めます。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 質疑を終結してお諮りいたします。ただいま議題となっております8議案については、なお審査の要があると認めますので、所属常任委員会に付託したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（久保 玄爾君） 御異議ないものと認めます。よって、議案第76号については総務委員会に、議案第77号及び議案第81号から議案第83号については教育民生委員会に、議案第78号及び議案第79号については経済委員会に、議案第80号については建設委員会にそれぞれ付託と決定いたしました。

議長（久保 玄爾君） 以上をもちまして、本日の日程はすべて議了いたしました。

本日はこれにて散会いたします。次の本会議は11日の午前10時から一般質問を行いますので、よろしくお願ひいたします。お疲れさまでした。

午前11時16分 散会

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。



平成 1 8 年 9 月 4 日

防府市議会議長 久 保 玄 爾

防府市議会議員 中 司 実

防府市議会議員 田 中 健 次